令　和　8　年　度

上水道仮設配水管布設26－3号工事(新井北橋仮設)
【 仮 橋 関 連 】
本　庄　市　新　井　地　内

数　量　計　算　書

工　事　大　要

上水道配水管布設替工事

布設延長　　L＝　124.470 m

1.仮設配水管布設

HPPE	φ150	L＝	101.670 m

2.仮設橋梁添架管布設

HPPE	φ150	L＝	22.800 m
空気弁		N=	1 基

1.仮設配水管布設　HPPE　φ150

1-1）管　材

名　称	形状寸法	数量						単位	部材寸法(m)		延長	HPPEφ150			継手	メカ継手	F継手
						切管リストより	計		本線	分岐	(m)	口	箇所			(分岐,φ50)	
水道配水用ポリエチレン管	JWWA K144 EF受口付直管 φ150×5,000	8	5				13	本	5.000		65.000	13					
切用管 水道配水用ポリエチレン管	JWWA K144 EF受口付直管 φ150×5,000					5	5	本	5.000		23.450	5					
EFソケット	JWWA K145 φ150	1	1				2	個					2				
EFベンド	片受 φ150×90°	2	2				4	個	0.810		3.240	4					
EFベンド	片受 φ150×45°	2	5				7	個	0.620		4.340	7					
EFベンド	両受 φ150×90°	3	2				5	個	0.660		3.300	10					
EFベンド	両受 φ150×22 1/2°	1					1	個	0.380		0.380	2					
鋳鉄管用 不断水割T字管(ソフトシール)	内外面粉体塗装 φ150×150	1	1				2	個	0.980		1.960						
管材延長（異径分岐含み・消火栓含まず）											101.670						
管路延長＝管材延長(計)＋A部:消火栓・他分岐 －B部:異径分岐・別管路		101.670								計	101.670	41	2				

1.仮設配水管布設　HPPE　φ150

1-2）一般材料

名　　称	形 状 寸 法	数　　量						単位	部材寸法(m)		延長	HPPEφ150			継手	メカ継手	F継手
							計		本線	分岐	(m)	口	箇所			(分岐,φ50)	
仕切弁筐	DP=0.8m　浅埋用 内ねじ式　管種/口径表示	2					2	台									
仕切弁筐座台		2					2	台									
硬質塩化ビニル管	VU φ150×4m	2				2	0.80	m									
異形鉄筋	SD295　D16	25	20			45	0.056	t									
グラスウール保温筒	φ150×T25㎜	48.490	38.780				87.3	m									
明示テープ		101.670	×	1.2			122.004	m									

1.仮設配水管布設　HPPE　φ150

2) 切管調書

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断（口）	切断溝切（口）	溝切（口）	挿口リング（個）
1	3.620　1.240	EF受口付	4.860	0.140	2			
2	1.800　1.640　1.000	EF受口付	4.440	0.560	3			
3	4.100　0.850	EF受口付	4.950	0.050	2			
4	2.000　2.870	EF受口付	4.870	0.130	2			
5	2.650　0.750　0.930	EF受口付	4.330	0.670	3			
計	EF受口付　5.0　m/本　5　本		23.450	1.550	12			

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断（口）	切断溝切（口）	溝切（口）	挿口リング（個）
計	5.0　m/本　本							

1.仮設配水管布設　HPPE　φ150

3）労 務

名　　称	形 状 寸 法	数	式	計	単位
ポリエチレン管据付工	融着接合(EF) φ150	1-1）管 材　より　101.670　－　1.960（不断水部）	＝　99.710	99.71	m
ポリエチレン管切断工	φ150	切管リストより　より　12	＝　12	12	口
ポリエチレン管継手工	融着接合(EF) φ150	1-1）管 材　より　41	＝　41	41	口
ポリエチレン管継手工	融着接合(EF) φ150	1-1）管 材　より　2	＝　2	2	箇所
不断水連絡工	φ150×150	1-1）管 材　より　2	＝　2	2	箇所
弁筐設置工	座台共 ねじ式	1-2）一般材料 より　2	＝　2	2	箇所
管明示テープ工		1-2）一般材料 より　122.004	＝　122.004	122.0	m

2.仮設橋梁添架管布設　HPPE　φ150

1-1）管　材

名　称	形状寸法	数量						単位	部材寸法(m)		延長	HPPEφ150			継手	メカ継手	F継手
						切管リストより	計		本線	分岐	(m)	口	箇所			(分岐,φ50)	
	JWWA K144　EF受口付直管																
水道配水用ポリエチレン管	φ150×5,000	4					4	本	5.000		20.000	4					
切用管	JWWA K144　ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ																
水道配水用ポリエチレン管	φ150×5,000					1	1	本	5.000		2.300						
	両受																
フランジ付EFチーズ	φ150×75	1					1	個	0.500		0.500	2					
	φ25																
不凍急速型空気弁	SUS304	1					1	基									
管材延長（異径分岐含み・消火栓含まず）											22.800						
管路延長＝管材延長(計)＋A部:消火栓・他分岐																	
－B部:異径分岐・別管路		22.800								計	22.800	6					

2.仮設橋梁添架管布設　HPPE　φ150

1-2）一般材料

名　　称	形 状 寸 法	数　　量						単位	部材寸法(m)		延長	HPPEφ150			継手	メカ継手	F継手
							計		本線	分岐	(m)	口	箇所			(分岐,φ50)	
	Uﾊﾞﾝﾄﾞ																
支持金具　付属品	SUS304	6					6	個									
	Uﾊﾞﾝﾄﾞ用接合材																
支持金具　付属品	SUS400メッキ	6					6	組									
グラスウール保温筒	φ150×T25㎜	22.800					22.8	m									
	250x90x11　L=5000×2																
添架架台	SS400　溝形鋼　40.2kg/m	0.40					0.40	t									
明示テープ		22.800	×	1.2			27.360	m									

2.仮設橋梁添架管布設　HPPE　φ150

2) 切管調書

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断（口）	切断溝切（口）	溝切（口）	挿口リング（個）
		EF受口付						
計	EF受口付　5.0　m/本　本							

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断（口）	切断溝切（口）	溝切（口）	挿口リング（個）
1	2.300	EF直管	2.300	2.700	1			
計	EF直管　5.0　m/本　1　本		2.300	2.700	1			

2.仮設橋梁添架管布設　HPPE　φ150

3）労 務

名　　称	形 状 寸 法	数	式	計	単位
ポリエチレン管据付工	融着接合(EF) φ150	1-1）管 材　より　22.800	＝　22.800	22.80	m
ポリエチレン管切断工	φ150	切管リストより　より　1	＝　1	1	口
ポリエチレン管継手工	融着接合(EF) φ150	1-1）管 材　より　6	＝　6	6	口
空気弁設置工	φ25	1-1）管 材　より　1	＝　1	1	箇所
支持金具設置工		1-2）一般材料 より　6	＝　6	6	箇所
管明示テープ工		1-2）一般材料 より　27.360	＝　27.360	27.4	m
添架架台据付工	250x90x11　L=5000×2 SS400　溝形鋼　40.2kg/m	1-1）管 材　より　0.40t	＝　0.400	0.40	t

仮設配水管土工

4) 土 工

名称	形状寸法	市道As (工種B) φ150 DP=1.00 L=5.15 m	市道As (工種B) φ150 DP=1.00 L=1.00 m	歩道As(一般) φ150 DP=1.00 L=2.50 m	歩道As(一般) φ150 DP=1.00 L=1.00 m	官地G φ150 DP=1.00 L=3.31 m							車道部 計	車道部 計上数量	歩道部 計	歩道部 計上数量	官地 計	官地 計上数量	単位
舗装版切断工	AS 15cm以下	10.30	2.00	5.00	2.00								12.300	12.3	7.000	7.0			m
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	0.013	0.003	0.003	0.001								0.016	0.016	0.004	0.004			m³
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	0.014	0.003	0.003	0.001								0.017(kg)	1.0	0.004(kg)	1.0			台
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	3.09	1.20	1.500	1.20								4.290	4.3	2.700	2.7			m²
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	0.15	0.06	0.050	0.04								0.210	0.2	0.090	0.1			m³
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	3.77	1.70	1.860	1.73	2.52							5.470	5.5	3.590	3.6	2.520	2.5	m³
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	2.27	1.14	1.660	1.59	2.25							3.410	3.4	3.250	3.3	2.250	2.3	m³
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	3.77	1.70	1.860	1.73	2.52							5.470	5.5	3.590	3.6	2.520	2.5	m³
建設発生土処分費		3.77	1.70	1.86	1.73	2.52							5.470	5.5	3.590	3.6	2.520	2.5	m³
下層路盤工	RC-40 t=25cm タンパ 再生切込砕石	3.09	1.20										4.290	4.3					m²
下層路盤工	RC-40 t=10cm タンパ 再生切込砕石			1.50	1.20	1.99									2.700	2.7	1.990	2.0	m²
上層路盤工	RM-40 t=20cm タンパ 再生粒調砕石	3.09	1.20										4.290	4.3					m²
再生密粒度アスコン表層工	t=3cm プライムコート共 振動コンパクタ 歩道			1.50	1.20										2.700	2.7			m²
再生密粒度アスコン表層工	t=5cm プライムコート共 振動コンパクタ 車道	3.09	1.20										4.290	4.3					m²

仮設配水管土工

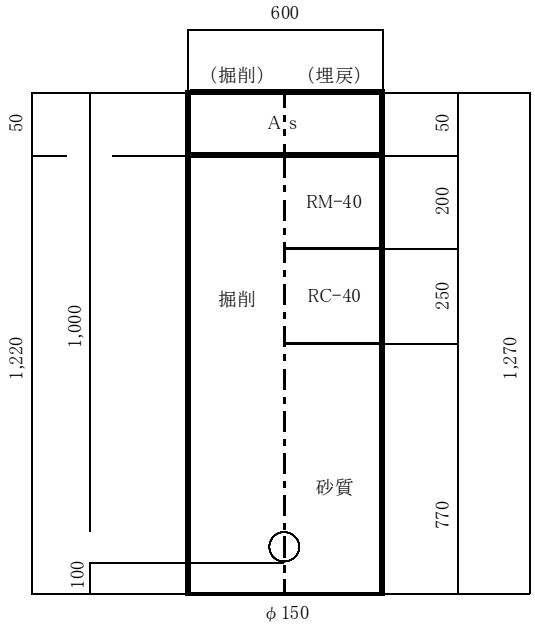
土工事延長集計

種　　別	集計表								計	備　　考
① 市道As(工種B)　φ150　DP 1.00	5.150								5.15　m	
② 市道As(工種B)　φ150　DP 1.00	1.000								1.00　m	不断水分岐土工
③ 歩道As(一般)　φ150　DP 1.00	2.500								2.50　m	
④ 歩道As(一般)　φ150　DP 1.00	1.000								1.00　m	不断水分岐土工
⑤ 官地G　φ150　DP 1.00	2.310	1.000							3.31　m	
計									12.96　m	

土工事内訳書

土工事 ①市道As(工種B)

φ150　DP=1.00　　L=　5.15　m



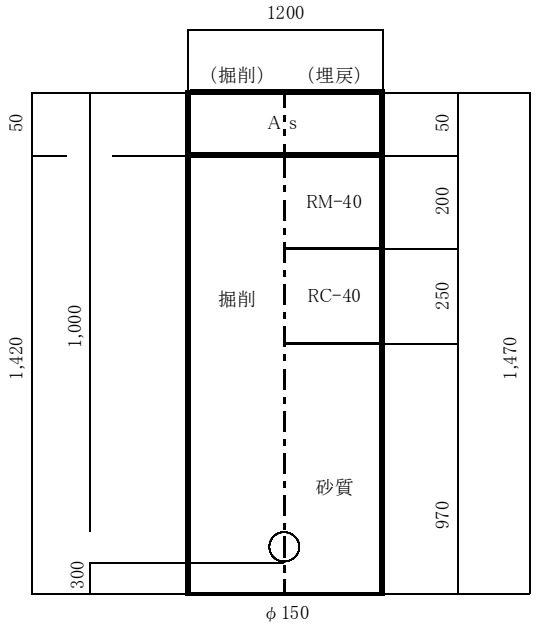
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	5.15 × 2 =	10.30
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 0.130m³/100m 10.30 × 0.00130 =	0.013
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.013 × 1.1 ＝ 0.014 kg =	0.014
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	5.15 × 0.60 =	3.09
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	3.09 × 0.05 =	0.15
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	5.15 × 0.60 × 1.22 =	3.77
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(0.60 × 0.77 － 0.021)× 5.15 =	2.27
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	3.77 掘削土量 =	3.77
下層路盤工	RC-40 t=25cm ﾀﾝﾊﾟ再生切込砕石	m²	5.15 × 0.60 =	3.09
上層路盤工	RM-40 t=20cm ﾀﾝﾊﾟ再生粒調砕石	m²	5.15 × 0.60 =	3.09
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=5cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 車道	m²	5.15 × 0.60 =	3.09

口径 D = 150 mm	(現　況)　t1= 0.05 m
D外径= 0.165 m	復旧表層)　t1= 0.05 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層)　t2= m
	上層 RM-40 H = 0.20 m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.25 m
掘削幅 W = 0.600 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.220 m	砂質土 H1 = 0.77 m

土工事内訳書

土工事 ②市道As(工種B)

φ150　DP=1.00　　L=　1.00　m



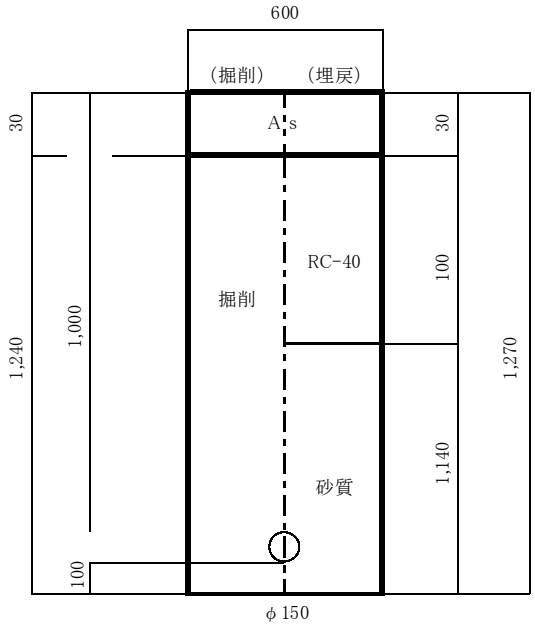
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.00 × 2 =	2.00
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 0.130m³/100m 2.00 × 0.00130 =	0.003
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.003 × 1.1 ＝ 0.003 kg =	0.003
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.20 × 0.05 =	0.06
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.00 × 1.20 × 1.42 =	1.70
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(1.20 × 0.97 － 0.021)× 1.00 =	1.14
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.70 掘削土量 =	1.70
下層路盤工	RC-40 t=25cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
上層路盤工	RM-40 t=20cm ﾀﾝﾊﾟ 再生粒調砕石	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=5cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 車道	m²	1.00 × 1.20 =	1.20

口径 D = 150 mm	(現　況)　t1= 0.05 m
D外径= 0.165 m	復旧表層)　t1= 0.05 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層)　t2= m
	上層 RM-40 H = 0.20 m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.25 m
掘削幅 W = 1.200 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.420 m	砂質土 H1 = 0.97 m

土工事内訳書

土工事 ③歩道As(一般)

φ150　DP=1.00　　L=　2.50　m



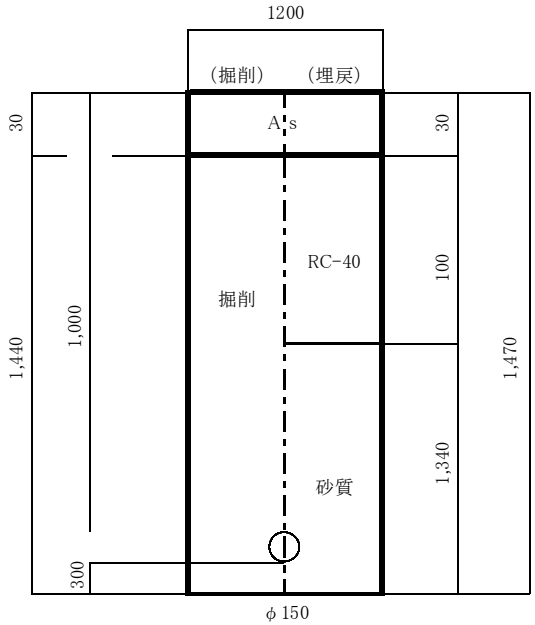
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	2.50 × 2 =	5.00
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 (0.24-0.13)×3/5=0.066 5.00 × 0.00066 =	0.003
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.003 × 1.1 ＝ 0.003 kg =	0.003
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	2.50 × 0.60 =	1.50
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.50 × 0.03 =	0.05
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	2.50 × 0.60 × 1.24 =	1.86
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(0.60 × 1.14 － 0.021)× 2.50 =	1.66
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.86 掘削土量 =	1.86
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	2.50 × 0.60 =	1.50
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道	m²	2.50 × 0.60 =	1.50

口径 D = 150 mm	(現　況) t1= 0.03 m
D外径= 0.165 m	復旧表層) t1= 0.03 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層) t2= m
	上層 RM-40 H = m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.10 m
掘削幅 W = 0.600 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.240 m	砂質土 H1 = 1.14 m

土工事内訳書

土工事 ④歩道As(一般)

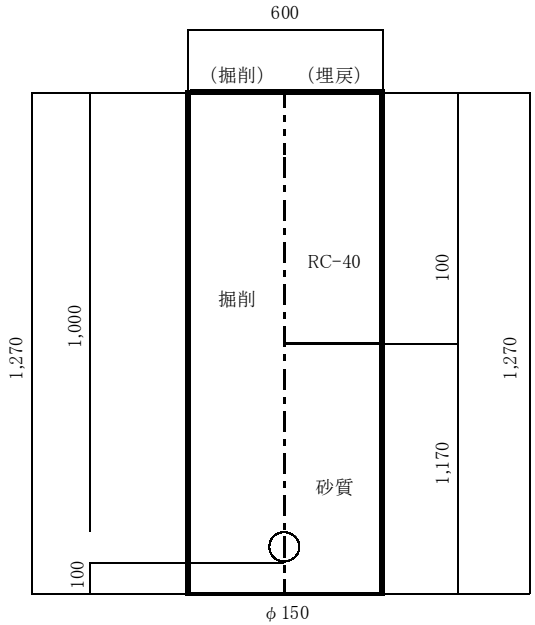
φ150　DP=1.00　　L=　1.00　m



名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.00 × 2.00 × 1.44 =	2.00
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 (0.24-0.13)×3/5=0.066 2.00 × 0.00066 =	0.001
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.001 × 1.1 ＝ 0.001 kg =	0.001
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.20 × 0.03 =	0.04
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.00 × 1.20 × 1.44 =	1.73
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(1.20 × 1.34 － 0.021)× 1.00 =	1.59
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.73 掘削土量 =	1.73
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道	m²	1.00 × 1.20 =	1.20

口径 D = 150 mm	(現　況) t1= 0.03 m
D外径= 0.165 m	復旧表層) t1= 0.03 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層) t2= m
	上層 RM-40 H = m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.10 m
掘削幅 W = 1.200 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.440 m	砂質土 H1 = 1.34 m

土工事内訳書	名称	種別	単位	計算式	計
土工事⑤官地G φ150　DP=1.00　L=　3.31　m					
	機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20㎥ 溝堀用	㎥	3.31 × 0.60 × 1.27 =	2.52
	砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20㎥ 1m>W	㎥	(0.60 × 1.17 − 0.021)× 3.31 =	2.25
	残土運搬工	4tD BH0.20㎥ L=27.0km以下 敷均共	㎥	2.52 掘削土量 =	2.52
	下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	㎡	3.31 × 0.60 =	1.99



口径 D =	150 mm	(現　況) t1=	m
D外径=	0.165 m	復旧表層) t1=	m
D面積=	0.021 ㎡	復旧基層) t2=	m
		上層 RM-40 H =	m
土被りDP =	1.000 m	下層 RC-40 H =	0.10 m
掘削幅 W =	0.600 m	良質発生土 H3 =	m
掘削深 H2=	1.270 m	砂質土 H1 =	1.17 m

令　和　8　年　度

上水道仮設配水管布設26－3号工事(新井北橋仮設)
【 既 設 橋 関 連 】
本　庄　市　新　井　地　内

数　量　計　算　書

工　事　大　要

上水道配水管布設替工事

布設延長　　L＝　　8.385 m

1.配水管布設

HPPE　　φ150　　L＝　　8.385 m

2.既設橋添架管撤去

DIP　　φ150　　L＝　　56.000 m

1.配水管布設　HPPE　φ150

1-1）管　材

名　称	形状寸法	数量						単位	部材寸法(m)		延長	HPPE φ150			継手	メカ継手	F継手
						切管リストより	計		本線	分岐	(m)	口	箇所			(分岐, φ50)	
切用管 水道配水用ポリエチレン管	JWWA K144 EF受口付直管 φ150×5,000					1	1	本	5.000		3.900	1					
切用管 水道配水用ポリエチレン管	JWWA K144 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ150×5,000					1	1	本	5.000		3.260						
EFソケット	JWWA K145 φ150	1					1	個					1				
PCベンド	離脱防止付 内外面粉体塗装 φ150×90	1					1	個	0.245		0.245					2	
K形 帽	内面粉体塗装 φ150 特押付	2					2	個								2	
鋳鉄管用 不断水割T字管(ｿﾌﾄｼｰﾙ)	内外面粉体塗装 φ150×150	1					1	個	0.980		0.980						
鋳鉄管用 不断水簡易仕切弁	φ150	2					2	基									
管材延長（異径分岐含み・消火栓含まず）											8.385						
管路延長＝管材延長(計)＋A部:消火栓・他分岐 －B部:異径分岐・別管路		8.385								計	9.500 8.385	1	1			4	

1.配水管布設 HPPE φ150

1-2）一般材料

名　称	形状寸法	数量					計	単位	部材寸法(m) 本線	部材寸法(m) 分岐	延長 (m)	HPPEφ150 口	HPPEφ150 箇所	HPPEφ150	継手	メカ継手 (分岐,φ50)	F継手
仕切弁筐	DP=0.8m 浅埋用 内ねじ式 管種/口径表示	3					3	台									
仕切弁筐座台		3					3	台									
硬質塩化ビニル管	VU φ150×4m	3				3	1.20	m									
明示テープ		8.385	×	1.2			10.062	m									
明示シート	2倍 巾150×50m	管路延長-仕切弁等		8.385		- 0.980	7.405	m									

1.配水管布設　HPPE　φ150

2) 切管調書

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断(口)	切断溝切(口)	溝切(口)	挿口リング(個)
1	3.900	EF受口付	3.900	1.100	1			
計	EF受口付　5.0 m/本　1 本		3.900	1.100	1			

本数	管 割 図	原管形式	長 さ	残 管	切断(口)	切断溝切(口)	溝切(口)	挿口リング(個)
1	3.260	EF直管	3.260	1.740	1			
計	EF直管　5.0 m/本　1 本		3.260	1.740	1			

3) 労 務

名 称	形状寸法	数 式	計	単位
ポリエチレン管据付工	融着接合(EF) φ150	1-1) 管 材 より 8.385 − 0.980 (不断水部) = 7.405	7.41	m
ポリエチレン管切断工	φ150	切管リストより より 1 ＋ 1 = 2	2	口
ポリエチレン管継手工	融着接合(EF) φ150	1-1) 管 材 より 1 = 1	1	口
ポリエチレン管継手工	融着接合(EF) φ150	1-1) 管 材 より 1 = 1	1	箇所
メカニカル継手工	φ150	1-1) 管 材 より 4 = 4	4	口
不断水連絡工	φ150×150	1-1) 管 材 より 1 = 1	1	箇所
鋳鉄管用 不断水簡易仕切弁設置工(㈱水研)	φ150	1-1) 管 材 より 2 = 2	2	基
弁筐設置工	座台共 ねじ式	1-2) 一般材料 より 3 = 3	3	箇所
管明示テープ工		1-2) 一般材料 より 10.062 = 10.062	10.1	m
管明示シート工		1-2) 一般材料 より 7.405 = 7.405	7.4	m

2.橋梁既設添架管撤去　DIP　φ150

1）労 務

支持金物撤去工	上流側 L100	図 面　より　5	＝　5	5	箇所
支持金物撤去工	下流側 L75	図 面　より　8	＝　8	8	箇所
足場工(釣足場)	上流側	図 面　より　17.00	＝　17.0	17.0	㎡
足場工(釣足場)	下流側	図 面　より　14.00	＝　14.0	14.0	㎡
鋳鉄管撤去工	機械 φ150	図 面　より　56.00　重量:56.00m×23.80kg=1,332.8kg≒1.33t　空㎥:0.17×0.17×56.00m＝1.62㎥	＝　56.000	56.0	m
既設鋳鉄管切断工	ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ φ150	56.00　/2.0m	28	28.0	口
金属くず	中間処理	空㎥:　1.62	1.6	1.6	㎥
収集・運搬	2tダンプ車 片道距離おおむね25km	重量:　1.33　t	1	1.0	回

配水管土工

4) 土 工

名称	形状寸法	市道As (工種B) φ150 DP=1.00 L=8.44 m	市道As (工種B) φ150 DP=1.00 L=1.20 m	歩道A s(一般) φ150 DP=1.00 L=1.45 m	歩道A s(一般) φ150 DP=1.00 L=1.00 m	歩道A s(一般) φ150 DP=1.00 L=1.20 m								車道部 計	車道部 計上数量	歩道部 計	歩道部 計上数量	単位
舗装版切断工	AS 15cm以下	16.88	2.40	2.90	2.00	2.40								19.280	19.3	7.300	7.3	m
ｱｽﾌｧﾙﾄ切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	0.022	0.003	0.002	0.001	0.002								0.025	0.025	0.005	0.005	m³
ｱｽﾌｧﾙﾄ切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	0.024	0.003	0.002	0.001	0.002								0.027(kg)	1.0	0.005(kg)	1.0	台
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	5.06	1.440	0.87	1.20	1.44								6.500	6.5	3.510	3.5	m²
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=4.5km以下	0.25	0.070	0.03	0.04	0.04								0.320	0.3	0.110	0.1	m³
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	6.18	1.830	1.08	1.73	1.86								8.010	8.0	4.670	4.7	m³
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	3.72	1.160	0.96	1.59	1.69								4.880	4.9	4.240	4.2	m³
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	6.18	1.830	1.08	1.73	1.86								8.010	8.0	4.670	4.7	m³
建設発生土処分費		6.18	1.83	1.08	1.73	1.86								8.010	8.0	4.670	4.7	m³
下層路盤工	RC-40 t=25cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	5.06	1.44											6.500	6.5			m²
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石			0.87	1.20	1.44										3.510	3.5	m²
上層路盤工	RM-40 t=20cm ﾀﾝﾊﾟ 再生粒調砕石	5.06	1.44											6.500	6.5			m²
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道			0.87	1.20	1.44										3.510	3.5	m²
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=5cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 車道	5.06	1.44											6.500	6.5			m²

配水管土工

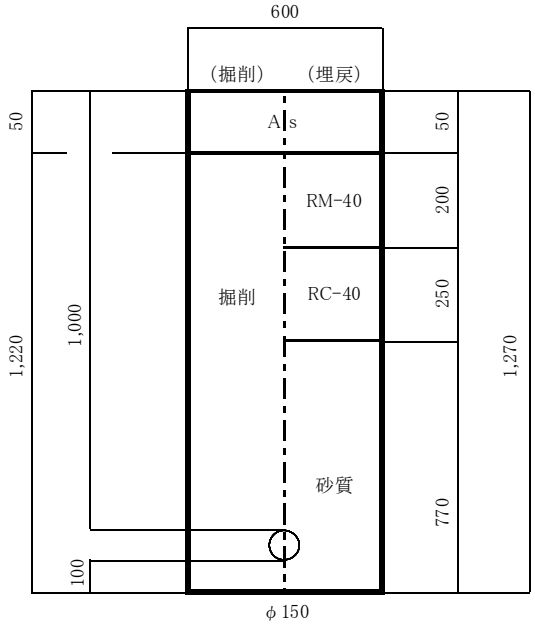
土工事延長集計

種　　別	集計表								計	備　　考
⑥ 市道As(工種B)　φ150　DP 1.00	6.435	1.000	1.000						8.44　m	
⑦ 市道As(工種B)　φ150　DP 1.00	1.200								1.20　m	不断水簡易弁土工
⑧ 歩道As(一般)　φ150　DP 1.00	1.450								1.45　m	
⑨ 歩道As(一般)　φ150　DP 1.00	1.000								1.00　m	不断水分岐土工
⑩ 歩道As(一般)　φ150　DP 1.00	1.200								1.20　m	不断水簡易弁土工
計									13.29　m	

土工事内訳書

土工事 ⑥市道As(工種B)

φ150　DP=1.00　　L=　8.44　m



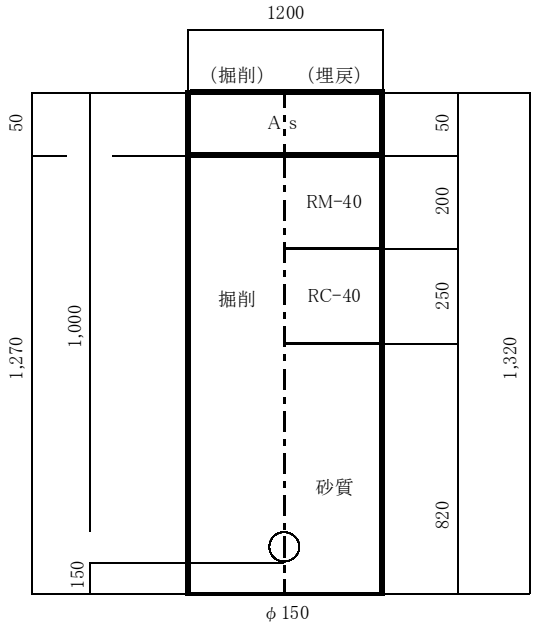
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	8.44 × 2 =	16.88
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 0.130m³/100m 16.88 × 0.00130 =	0.022
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.022 × 1.1 ＝ 0.024 kg =	0.024
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	8.44 × 0.60 =	5.06
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	5.06 × 0.05 =	0.25
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	8.44 × 0.60 × 1.22 =	6.18
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(0.60 × 0.77 － 0.021)× 8.44 =	3.72
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	6.18 掘削土量 =	6.18
下層路盤工	RC-40 t=25cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	8.44 × 0.60 =	5.06
上層路盤工	RM-40 t=20cm ﾀﾝﾊﾟ 再生粒調砕石	m²	8.44 × 0.60 =	5.06
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=5cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 車道	m²	8.44 × 0.60 =	5.06

口径 D =	150 mm	(現　況)	t1= 0.05 m
D外径=	0.165 m	復旧表層)	t1= 0.05 m
D面積=	0.021 m²	復旧基層)	t2= m
		上層 RM-40	H = 0.20 m
土被りDP =	1.000 m	下層 RC-40	H = 0.25 m
掘削幅 W =	0.600 m	良質発生土	H3 = m
掘削深 H2=	1.220 m	砂質土	H1 = 0.77 m

土工事内訳書

土工事 ⑦市道As(工種B)

φ150　DP=1.00　　L=　1.20　m



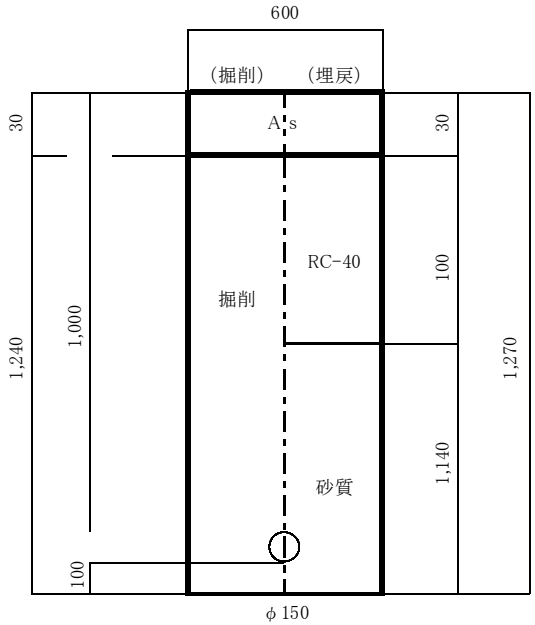
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.20 × 2 =	2.40
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 0.130m³/100m 2.40 × 0.00130 =	0.003
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.003 × 1.1 ＝ 0.003 kg =	0.003
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.20 × 1.20 =	1.44
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.44 × 0.05 =	0.07
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.20 × 1.20 × 1.27 =	1.83
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(1.20 × 0.82 － 0.021)× 1.20 =	1.16
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.83 掘削土量 =	1.83
下層路盤工	RC-40 t=25cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.20 × 1.20 =	1.44
上層路盤工	RM-40 t=20cm ﾀﾝﾊﾟ 再生粒調砕石	m²	1.20 × 1.20 =	1.44
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=5cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 車道	m²	1.20 × 1.20 =	1.44

口径 D = 150 mm	(現　況)　t1= 0.05 m
D外径= 0.165 m	復旧表層)　t1= 0.05 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層)　t2= m
	上層 RM-40 H = 0.20 m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.25 m
掘削幅 W = 1.200 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.270 m	砂質土 H1 = 0.82 m

土工事内訳書

土工事 ⑧歩道As(一般)

φ150　DP=1.00　　L=　1.45　m



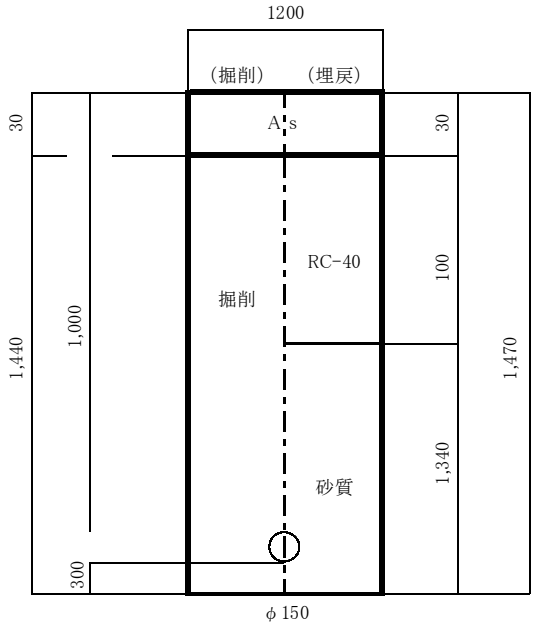
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.45 × 2.00 =	2.90
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 (0.24-0.13)×3/5=0.066 2.90 × 0.00066 =	0.002
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.002 × 1.1 ＝ 0.002 kg =	0.002
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.45 × 0.60 =	0.87
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	0.87 × 0.03 =	0.03
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.45 × 0.60 × 1.24 =	1.08
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(0.60 × 1.14 － 0.021)× 1.45 =	0.96
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.08 掘削土量 =	1.08
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.45 × 0.60 =	0.87
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道	m²	1.45 × 0.60 =	0.87

口径 D = 150 mm	(現　況) t1= 0.03 m
D外径= 0.165 m	復旧表層) t1= 0.03 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層) t2= m
	上層 RM-40 H = m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.10 m
掘削幅 W = 0.600 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.240 m	砂質土 H1 = 1.14 m

土工事内訳書

土工事 ⑨歩道As(一般)

φ150　DP=1.00　　L=　1.00　m



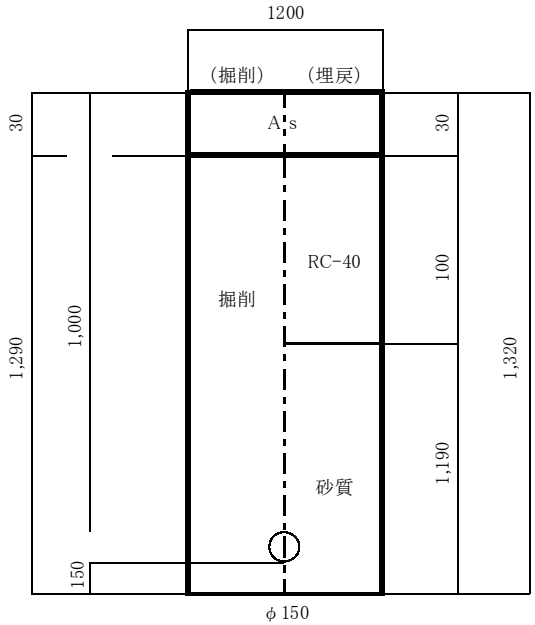
名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.00 × 2.00 =	2.00
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 (0.24-0.13)×3/5=0.066 2.00 × 0.00066 =	0.001
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.001 × 1.1 ＝ 0.001 kg =	0.001
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.20 × 0.03 =	0.04
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.00 × 1.20 × 1.44 =	1.73
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(1.20 × 1.34 － 0.021)× 1.00 =	1.59
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.73 掘削土量 =	1.73
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.00 × 1.20 =	1.20
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道	m²	1.00 × 1.20 =	1.20

口径 D = 150 mm	(現　況) t1= 0.03 m
D外径= 0.165 m	復旧表層) t1= 0.03 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層) t2= m
	上層 RM-40 H = m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.10 m
掘削幅 W = 1.200 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.440 m	砂質土 H1 = 1.34 m

土工事内訳書

土工事 ⑩歩道As(一般)

φ150　DP=1.00　　L=　1.20　m



名称	種別	単位	計算式	計
舗装版切断工	AS 15cm以下	m	1.20 × 2.00 =	2.40
アスファルト切断濁水処分費	[焼却又は溶融含まず] 中間処理後、最終処分場に搬入	m³	濁水処理量の算定 (0.24-0.13)×3/5=0.066 2.40 × 0.00066 =	0.002
アスファルト切断濁水運搬費	運搬距離 10kmまで 積載量2t	台	処理量(m³) 比重 0.002 × 1.1 ＝ 0.002 kg =	0.002
舗装版取壊し積込工	AS、CO 10cm以下 BH0.20m³	m²	1.20 × 1.20 =	1.44
アスファルト処理工	4tD BH0.20m³ L=2.0km以下	m³	1.44 × 0.03 =	0.04
機械掘削工	砂質土、粘性土、礫質土 BH0.20m³ 溝堀用	m³	1.20 × 1.20 × 1.29 =	1.86
砂質土埋戻工	転圧共 BH0.20m³ 1m>W	m³	(1.20 × 1.19 － 0.021)× 1.20 =	1.69
残土運搬工	4tD BH0.20m³ L=27.0km以下 敷均共	m³	1.86 掘削土量 =	1.86
下層路盤工	RC-40 t=10cm ﾀﾝﾊﾟ 再生切込砕石	m²	1.20 × 1.20 =	1.44
再生密粒度ｱｽｺﾝ表層工	t=3cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ共 振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ 歩道	m²	1.20 × 1.20 =	1.44

口径 D = 150 mm	(現　況) t1= 0.03 m
D外径= 0.165 m	復旧表層) t1= 0.03 m
D面積= 0.021 m²	復旧基層) t2= m
	上層 RM-40 H = m
土被りDP = 1.000 m	下層 RC-40 H = 0.10 m
掘削幅 W = 1.200 m	良質発生土 H3 = m
掘削深 H2= 1.290 m	砂質土 H1 = 1.19 m

日数集計表及び誘導員算定表

	日数	誘導員人数	
仮設管			
HPPEΦ150			
車道			
歩道			
官地			
既設管			
HPPEΦ150			
車道			
歩道			
		平均配置	
小計		2	
計			
	（日）	（人）	（人）

※小数点切上

通水試験　　日

施工日数算出書　　HPPEΦ150　仮設橋

			日当たり施工量		施工数量	実日数
	土工部 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工（HPPEφ150）	10　m/　人		m	10.96	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断（HPPEφ150）	1　口/　人		口	1	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（φ150、1口継手）	1　口/　人		口	2	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（φ150、2口継手）	1　口/　人		箇所	3	
	不断水連絡工	1　箇所/　h		箇所	2	
	ねじ式弁筐設置	1　口/　人		口	2	
	管明示テープ （φ350以下）	100　m/　人		m	10.96	
	通水試験			日		
	小計					

施工日数算出書　　車道　　配水管布設土工

			日当たり施工量		施工数量	実日数
舗装・土工	舗装版切断工（As15cm以下）	土木積算基準		m	12.3	
	舗装版取壊し積込工（BH0.2㎥、10㎝以下）	水道歩掛		m2	7.1	
	掘削工（BH0.2㎥）	水道歩掛		m3	5.5	
	砂質土埋戻工	水道歩掛		m3	3.4	
	下層路盤工（t=25cm、RC-40）	100　m2／　日／　2　層		m3	4.3	
	上層路盤工（t=20cm、RM-40）	100　m2／　日／　2　層		m2	4.3	
	表層工（t=5cm、再生密粒度As）	水道歩掛		m2	4.3	
	小計					

施工日数算出書　　歩道　　配水管布設土工

			日当たり施工量		施工数量	実日数
舗装・土工	舗装版切断工（As15cm以下）	土木積算基準		m	7.0	
	舗装版取壊し積込工（BH0.2㎥、10cm以下）	水道歩掛		m2	2.7	
	掘削工（BH0.2㎥）	水道歩掛		m3	3.6	
	砂質土埋戻工	水道歩掛		m3	3.3	
	下層路盤工（t=10cm、RC-40）	100　m2／　日／　2　層		m3	2.7	
	表層工（t=3cm、再生密粒度As）	水道歩掛		m2	2.7	
小計						

施工日数算出書　　官地　　配水管布設土工

			日当たり施工量		施工数量	実日数
	掘削工（BH0.2㎥）	水道歩掛		m3	2.5	
	砂質土埋戻工	水道歩掛		m3	2.3	
	下層路盤工（t=10cm、RC-40）	100　m2／　日／　2　層		m3	2.0	
小計						

施工日数算出書　　HPPEΦ150　既設橋

			日当たり施工量		施工数量	実日数
	土工部 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工（HPPEφ150）	10　m/　人		m	7.41	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断（HPPEφ150）	1　口/　人		口	2	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（φ150、1口継手）	1　口/　人		口	1	
	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（φ150、2口継手）	1　口/　人		箇所	1	
	ﾒｶﾆｶﾙ接手工（φ150）	1　口/　人		箇所	4	
	不断水連絡工	1　箇所/　h		箇所	3	
	ねじ式弁筐設置	1　口/　人		口	3	
	管明示テープ　（φ350以下）	100　m/　人		m	10.1	
	管明示シート	100　m/　人		m	7.4	
小計						

施工日数算出書　　車道　　配水管布設土工

			日当たり施工量		施工数量	実日数
舗装・土工	舗装版切断工（As15cm以下）	土木積算基準		m	19.3	
	舗装版取壊し積込工（BH0.2㎥、10㎝以下）	水道歩掛		m2	4.3	
	掘削工（BH0.2㎥）	水道歩掛		m3	8.0	
	砂質土埋戻工	水道歩掛		m3	4.9	
	下層路盤工（t=25cm、RC-40）	100　m2／　日／　2　層		m3	6.5	
	上層路盤工（t=20cm、RM-40）	100　m2／　日／　2　層		m2	6.5	
	表層工（t=5cm、再生密粒度As）	水道歩掛		m2	6.5	
	小計					

施工日数算出書　　歩道　　配水管布設土工

			日当たり施工量		施工数量	実日数
舗装・土工	舗装版切断工（As15cm以下）	土木積算基準		m	7.3	
	舗装版取壊し積込工（BH0.2㎥、10㎝以下）	水道歩掛		m2	3.5	
	掘削工（BH0.2㎥）	水道歩掛		m3	4.7	
	砂質土埋戻工	水道歩掛		m3	4.2	
	下層路盤工（t=10cm、RC-40）	100　m2／　日／　2　層		m3	3.5	
	表層工（t=3cm、再生密粒度As）	水道歩掛		m2	3.5	
	小計					